

令和5年度(2023)

公益財団法人出雲市芸術文化振興財団

事業報告

令和6年(2024)5月

目 次

I 概況	1
II 公益目的事業	2
1. 芸術文化振興事業	2
(1) 出雲総合芸術文化祭事業	2
(2) 出雲芸術アカデミー事業	6
(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務	9
2. 博物館事業（出雲文化伝承館、平田本陣記念館）	9
(1) 展示事業	10
(2) 出雲和文化交流会事業	17
(3) 郷土資料調査活用事業	19
(4) 呈茶事業	19
(5) 文化財保存公開事業	19
(6) その他 共催事業等	21
3. 貸館事業	22
(1) 概況	22
(2) 出雲市民会館	23
(3) ビッグハート出雲	24
(4) 平田文化館	25
(5) 大社文化プレイスうらら館	25
(6) 出雲文化伝承館	26
(7) 平田本陣記念館	27
III 収益事業	29
1. 貸館事業	29
2. その他事業	29
(1) 物販事業	29
(2) 大社図書館管理事業	29
IV 貸館事業資料	31
V 理事会及び評議員会の開催状況	36
VI 組織図	39

令和5年度(2023)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告

I 概況

出雲市芸術文化振興財団は、平成25年4月1日に公益財団法人となって以来11年目となり、芸術文化の振興を目的として公益事業の推進に一層取り組むとともに、法人改革の狙いの一つである「民による公益の増進」を根底に据え、芸術文化振興事業や博物館事業、また、文化施設の貸館事業においてそれぞれ着実にその成果を残してきました。

新型コロナウイルス感染症は、令和元年度末から多方面に深刻な打撃を与え、当財団の各施設においても利用者、利用料金収入ともに大幅に減少していましたが、令和5年度においては、「5類感染症」への移行により利用上の制限・制約がなくなり、通常の事業展開が可能となりました。

芸術文化振興事業では、出雲総合芸術文化祭事業として、「文学座こどもげき 三匹のこぶた」や「川井郁子&東儀秀樹スペシャルコンサート in 出雲」、「声優朗読劇 フォアレーゼン」など幅広い事業に取り組みました。

出雲芸術アカデミー事業では、人材の育成に努めながら、出雲フィルハーモニーのコンサートを開催するなど、「音楽のまち 出雲」の一翼を担うことができました。

また、博物館事業においても、出雲文化伝承館、平田本陣記念館それぞれの持ち味を生かし、合わせて11回の展覧会を行いました。両館同時開催の「ちはやふる展」や、出雲文化伝承館の「金澤翔子展」、平田本陣記念館の「まど・みちおのうちゅう」などを開催し、展示事業の充実に努めました。

他方、施設管理業務においては、出雲市文化施設の指定管理者として出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館及び大社文化プレイスうらら館の4つのホール系施設、出雲文化伝承館及び平田本陣記念館の2つの展示系施設、合わせて6施設と、別に大社図書館の施設管理を受託し、適切に管理運営を行いました。

貸館事業では、利用人数はコロナ禍前（令和元年度実績）の8割程度に留まったものの、利用料金収入は令和元年度を超え、コロナ禍からの回復を示す結果となりました。

また、施設管理規程（管理マニュアル）に基づき、利用者・来館者に公平丁寧に対応

するとともに、当財団のホームページに適宜、各施設での催しや季節感のある話題を掲載するなど情報発信に努めました。利用者向けインターネット利用環境により、出雲市発の文化・情報発信拠点としての役割も果たすことができました。

今後も、施設の利用者及び地域のニーズに柔軟に応え、引き続き出雲市における市民の文化的で健康な生活の享受及び市の発展に寄与する役割に徹してまいります。

Ⅱ 公益目的事業

1. 芸術文化振興事業

(1) 出雲総合芸術文化祭事業

出雲総合芸術文化祭事業は、出雲市芸術文化推進指針を基本にして、「本物志向と住民参加」をテーマに、優れた芸術作品や芸術家を招致する鑑賞事業や実行委員会が主体となった自主事業等、幅広く取り組んできました。

鑑賞事業のうち、次世代鑑賞者育成事業では、文学座こどもげきの「三匹のこぶた」を実施しました。昭和12年に結成された文学座による出雲市初の子ども向け公演で、入場料を比較的安価に設定したこともあり多くの鑑賞者がありました。

音楽の分野では、「川井郁子&東儀秀樹スペシャルコンサート in 出雲」を実施しました。文化庁補助事業（アートキャラバン）を活用することで入場料金を安価に設定し、かつクラシック（ヴァイオリン）と雅楽の世界で高い芸術性と知名度を有する2人の共演でしたが、想定より集客が少なく、PRの仕方等の反省点がありました。

また、年度末には「舘野泉 米寿記念演奏会 出雲公演」を実施し、出雲とゆかりの深い人気作曲家平野一郎氏の「鬼の学校」が演奏され、舘野氏の人気もあって盛大かつ感動的なコンサートとなりました。

若者を対象とした事業として、日本のアニメーションが国際的にも高い評価を受け、それに伴い声優に注目が集まっていることから、若者に人気の高い声優による、出雲オリジナルの脚本での朗読劇「声優朗読劇フォアレーゼン〜令和出雲騒動記〜」を開催したところ、SNSを全面的に使ったPRが功を奏したこともあり、市内外から多くの若い世代の集客がありました。

また、初めての企画として、若者に人気の高いダンスのイベント「Dazzling（ダズリ

ング)」に取り組んだところ、著名なダンサーが複数出演したこともあり、多くの参加者がありました。運営では、担い手育成の観点から、市内の若手ダンス愛好者を中心に据え、それを当財団がフォローアップするという形をとりました。

地元住民等を中心とする実行委員会による自主事業については、「将棋フェスティバル」、「出雲囲碁フェスティバル」、「いずも音楽コンクール」、「いずも新春コンサート」等を実施しました。これら自主事業においては、これまでの取組の蓄積を生かしつつ、事業の点検や評価によりさらなる事業効果が発揮されるよう促すとともに、市内文化団体、地域文化活動との連携、協働により、優れた芸術文化活動の担い手の育成と芸術文化を通じた地域活性化を図りました。

鑑賞事業の幅を広げることを目的としている共催事業については、「夏井いつき句会ライブ」（大社俳句協会）、「桂吉弥 独演会」（米朝事務所）、「出雲神在月市民芸術文化の祭典」（出雲市文化団体連合会）、「パントマイム・シルヴプレ」（出雲表現部）、「IMPACT DOINAKA」（IMPACT DOINAKA 実行委員会）を実施しました。

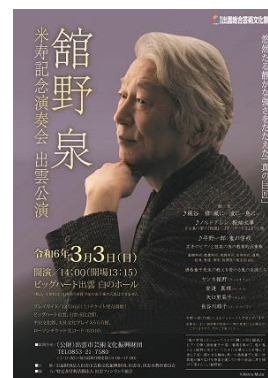
事業の実施に当たっては、事業内容に応じてSNSの活用のほか、多様なメディアによりタイムリーな情報を発信し、市民の関心を高め参加を促しています。事業後には、外部事業評価者による評価を行うとともに、市民アンケート等により把握した多角的な意見・ニーズを踏まえ、次年度以降の事業へ反映させています。

このように様々な視点から地域の芸術文化振興に取り組んでおり、今後も引き続き、新しい分野や要素を取り入れながら地域の文化力向上に努める考えです。

① 鑑賞事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費 (円)	財源内訳（円）		
				入場料	助成金 雑収入等	負担金
1	文学座こどもげき「三匹のこぶた」 6月10日（土）、大社うらら館	入場 310 人	3,300,742	194,700	2,200,000	906,042
2	川井郁子&東儀秀樹スペシャルコンサート in 出雲 9月18日（月・祝）、出雲市民会館	入場 647 人	7,201,015	2,860,000	2,372,100	1,968,915

3	声優朗読劇 フォアレゼン 11月19日（日）、出雲市民会館	入場 843 人	6,838,686	3,955,500	1,840,000	1,043,186
4	舘野泉 米寿記念演奏会 3月3日（日）、ビッグハート出雲	入場 263 人	3,775,797	1,330,000	4,900	2,440,897
小 計		入場 2,063 人	21,116,240	8,340,200	6,417,000	6,359,040



② 自主事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費 (円)	財源内訳 (円)		
				入場料 参加料等	助成金 雑収入等	負担金
1	将棋フェスティバル 7月30日（日）、弥生の森博物館	指導対局 27 人 大会 46 人	622,670	43,800	—	578,870
2	出雲囲碁フェスティバル 8月5日（土）、大社うらら館	指導対局 11 人 大会 31 人	330,429	25,200	—	305,229
3	第21回いずも音楽コンクール 11月11日（土）、12日（日） ビッグハート出雲	参加 121 人 入場 280 人	932,935	242,000	—	690,935
4	アートマネジメント人材育成 事業 「Dazzling ～ダンスとアート」 12月10日（日）、ビッグハート出雲	参加 128 人 入場 110 人	1,973,997	536,000	—	1,437,997
5	第22回いずも新春コンサート 1月7日（日）、ビッグハート出雲	入場 181 人	527,740	185,200	—	342,540
小 計		参加・入場 935 人	4,387,771	1,032,200	—	3,355,571



将棋フェスティバル



出雲囲碁フェスティバル



いずも音楽コンクール



ダズリング

③ 共催事業

NO	事業名・概要	観客数等	事業費 (円)	財源内訳 (円)		
				入場料 参加料等	助成金 雑収入等	負担金
1	夏井いつき句会ライブ 7月2日(日)、平田文化館	入場 466 人	0	—	—	0
2	桂吉弥独演会 7月16日(土)、大社うらら館	入場 364 人	91,839	—	—	91,839
3	第14回 出雲神在月市民芸術文化の 祭典 10月15日(日)、平田文化館	入場 500 人	1,500,330	—	—	1,500,330
4	パントマイム・シルヴプレ 11月11日(土) 平田文化館	入場 25 人	25,606	—	—	25,606
5	IMPACT DOINAKA (ダンス) 3月16日(土)、ビッグハート出雲	入場 69 人	43,001	—	—	43,001
小 計		入場 1,424 人	1,660,776	—	—	1,660,776
全体管理費(出雲総合芸術文化祭全体管理経費)			1,685,769	—	202,517	1,483,252
出雲メセナ協会			300,000	—	300,000	—

合 計	入場 4,422 人	29,150,556	9,372,400	6,919,517	12,858,639
-----	------------	------------	-----------	-----------	------------

(2) 出雲芸術アカデミー事業

出雲芸術アカデミーは、「音楽のまち出雲」の推進に向け、講座運営、演奏会活動、アウトリーチ活動等に取り組みました。取組に際しては、継続的・安定的に実施できるよう、文化庁「劇場・音楽堂等機能強化推進事業」の助成も活用しながら、芸術文化に触れ学ぶ機会の提供、創造性や感性豊かな青少年の育成、指導者の育成及び市民の芸術文化活動への参加促進を目指しました。

講座については、「音楽院」では、幼児から高齢者までを対象にして器楽・声楽の講座を久しぶりに1年を通じて安定的に運営でき、その成果発表の場として各種演奏会を開催しました。

また、年度末には、6年ぶりに出雲Jr.フィルの合宿をサン・レイクにおいて行い、子どもたちの交流と技術向上を図ることができました。

「音楽研究院」では、学術研究を通じてアカデミー指導者の育成を図るとともにアウトリーチ活動を実施し、市内の幼稚園、保育所(園)、小学校等23か所や地区コミュニティセンターなどへ指導者が出向き、生演奏や楽器体験、演奏指導などを行いました。

演奏会活動は、音楽院の受講生が1年間の集大成として学びの成果を披露する「ファミリーコンサート」を令和5年4月と令和6年3月の2回開催しました。

10月に開催した「出雲フィルハーモニー交響楽団特別記念演奏会 神フォニック・フェスティバル MA・TSU・RI!」では、8年にわたり6曲を演奏してきた「連作交響神楽」のグランドフィナーレ「國譲」を当財団、アカデミー指導者、受講生など出演者が一体となって取り組み、約1,000人の入場者があり、好評をもって終えることができました。

また、アウトリーチ事業の集大成として開催し、毎回多くの来場者がある「春まちコンサート」は、今回もドイツで活躍しているヴァイオリニストである高畑壮平氏をコンサートマスターに迎え、「ヨーロッパからの風2024」と題して開催し、多くの観客に楽しんでいただきました。

音楽に触れる機会を作るために令和3年度から始めたLPレコード鑑賞会は、アカデミーが保有する多くの名盤から厳選し、オーディオショップとの提携により、音質等よ

りよい環境の中での開催が定着しつつあり、毎回30名近いファンが集まっています。

①講座

部 門	コ ー ス	講 座	クラス	対 象	受講者数	回数 (年間)	受講料 (月額)
音 楽 院	舞 台 芸 術 創 造 コ ー ス	ジュニア 弦楽器	合奏(オーケストラ)	小 1 ～ 高 2	15 人	44 回	3,500 円
			合奏(ベーシック)		10 人	44 回	3,500 円
			楽器別		13 人	44 回	5,000 円
		ジュニア 管打楽器	楽器別	小 4～ 高 2	26 人	44 回	3,500 円
		オーケストラ・ レパートリー	弦楽器	18 歳以上 楽器体験者	7 人	24 回	3,000 円
			管打楽器		21 人	24 回	3,000 円
		ジュニア& ユース コーラス	ジュニア	小 4～ 高 2	18 人	44 回	2,500 円
			ユース	高 3～ 28 歳	5 人	44 回	2,500 円
		アクティング・ クワイア			24 人	24 回	2,000 円
	生 涯 楽 修 コ ー ス	うたなかま	A	4～5 歳児と 保護者	22 人(11 組)	20 回	2,000 円
			B		12 人(6 組)		
		うたあそび	A	2～5 歳児と 保護者	28 人(14 組)	20 回	2,000 円
			B		32 人(16 組)		
		キッズ音楽入門		小 1～ 小 3	18 人	44 回	2,500 円
		コーラス・ レパートリー		18 歳以上	44 人	32 回	2,500 円
	邦楽合奏		18 歳以上	12 人	12 回	1,500 円	
研 音 究 楽 院	基礎研究 声楽			6 人	24 回	2,000 円	
	基礎研究 器楽			16 人	22 回	2,000 円	
受講者合計					329 人		

②演奏会等

No	事業名・概要	観客数等	事業費 (円)	財源内訳 (円)		
				入場料・ 参加料等	助成金・ 支援金等	市負担金・ 自主財源
1	第 17 回ファミリーコンサート 会場:大社文化プレイスうらら館 開催日:4 月 2 日(日)	4 月 2 日 入場 358 人	2, 778, 140	1, 712, 600	1, 065, 540	0
	ファミリーコンサートシリーズ 2024 会場:大社文化プレイスうらら館 開催日:3 月 30 日(土)、31 日(日)	3 月 30 日 357 人 3 月 31 日 298 人 入場計 655 人				
2	iPhil 特別記念演奏会 神(シン)フォニック・フェスティバル MA・TSU・RI! 会場:出雲市民会館 開催日:10 月 29 日(日)	入場 990 人	10, 051, 067	3, 117, 450	510, 751	6, 422, 866
3	アウトリーチ 〈音楽&音楽家の出前 2023〉 会場:保育園、幼稚園、小学校等 開催日:10 月~2 月(出雲フィル・チェンバーオーケストラに所属する演奏家による演奏を市内の 23 施設で実施)	参加 2, 129 人	2, 487, 149	512, 000	799, 000	1, 176, 149
4	アウトリーチ・コンサート (夢いっぱい♪春まちコンサートシリーズ) 出雲フィルハーモニー・チェンバーオーケストラ「ニューイヤーコンサート」~ヨーロッパからの風 2024~ 会場:大社文化プレイスうらら館 開催日:2 月 11 日(日・祝)	入場 428 人				
5	LP レコード音楽サロン 寄贈された LP レコードを有効活用し、観賞会形式で広く市民に音楽に親しんでもらった。(5 回開催) 会場:出雲交流会館、大社文化プレイスうらら館	参加 76 人	20, 500	20, 500	0	0
計		参加 2, 205 人 入場 2, 431 人	15, 336, 856	5, 362, 550	2, 375, 291	7, 599, 015



アウトリーチ出前講座



LP レコード音楽サロン

(3) 出雲メセナ協会事務局に関する事務

出雲メセナ協会の事務局として、文化団体への財政支援を12事業、市内の小学校への芸術家派遣を6校実施しました。

当財団と共催で実施した、「川井郁子&東儀秀樹スペシャルコンサート in 出雲」「神フオニック・フェスティバル MA・TSU・RI!」「声優朗読劇フォアレゼン〜令和出雲騒動記〜」では、合わせて534人の会員の鑑賞がありました。

令和5年12月末現在で207会員(514口)と、前年同期に比べ会員は2会員の減、口数は3口の減となりました。会員募集のチラシもリニューアルし、会員の増加に向けて働きかけてまいります。



芸術家派遣事業



財政支援事業

2. 博物館事業（出雲文化伝承館・平田本陣記念館）

出雲文化伝承館と平田本陣記念館の博物館事業では、市民、来館者の皆様に日本や出雲の優れた芸術文化、歴史等を紹介し、あわせて郷土の魅力を再認識いただくことを目標に、(1)展示事業、(2)出雲和文化交流会事業、(3)郷土資料調査活用事業、(4)呈茶事業、(5)文化財保存公開事業を行いました。

展示事業では、伝承館では6つの展覧会を、本陣記念館では5つの展覧会を開催しました。特に両館で同時開催した「ちはやふる展」では、県内はもとより県外各地からも多くの観覧者がありました。あわせてSNSを活用し情報発信に努めました。

【出雲文化伝承館 入館者数】

年度	開館日数	入館者数
令和4年度	313日	80,567人
令和5年度	315日	73,319人

【平田本陣記念館 入館者数】

年度	開館日数	入館者数
令和4年度	304日	18,514人
令和5年度	312日	8,155人

(1) 展示事業

伝承館では展覧会を6回、本陣記念館では5回行いました。展覧会の内容は、郷土関係、日本の優れた美術工芸、ポップカルチャーなど多岐にわたります。

伝承館では、「華麗なる日本画コレクション」、「春日裕次展」、「ちはやふる展」、「書家 金澤翔子展」、「郷土作家による新春の寿ぎー私のコレクションⅣー」、「日本画で綴る源氏物語五十四帖展」（令和6年度継続事業）を開催しました。

本陣記念館では、「華麗なる日本画コレクション」、「南画の愉しみ」、「ちはやふる展」、「浮浪山鰐淵寺ー原隆利写真展ー」、「まど・みちおのうちゅう」（令和6年度継続事業）を開催しました。

県外からの来館者も増え、関連事業にも多くの参加者がありました。また、観覧者の意見やニーズを把握して事業に反映するため、アンケート・メッセージ（伝承館470枚、本陣記念館539枚）への協力を積極的に促しました。さらにSNSなどオンラインでの情報発信に努め、展覧会や展示作品のほか、館内の四季の移り変わりを紹介するなど、施設や事業の魅力の発信に努めました。

今後も、出雲ゆかりの美術工芸、歴史文化等の資料調査と研究を進めるとともに、博物館事業のミッションと収益のバランスを図りながら、事業の集中と精選、関連事業の工夫などに努め、多彩で魅力ある展示事業に取り組めます。

【伝承館 SNS 投稿数・フォロワー数（令和6年3月31日時点）】

区分	Facebook	X（旧Twitter）	Instagram	YouTube
令和4年度（投稿数）	107	180	169	0
（フォロワー数）	14	1,629	564	10
令和5年度（投稿数）	162	200	152	0
（フォロワー数）	41	1,642	641	10

※Facebookは令和4年8月7日にアカウントを再取得

【本陣記念館 SNS 投稿数・フォロワー数（令和 6 年 3 月 31 日時点）】

区分	Facebook	X（旧 Twitter）	Instagram	YouTube
令和 4 年度（投稿数）	80	91	78	0
（フォロワー数）	508	106	315	43
令和 5 年度（投稿数）	96	124	94	0
（フォロワー数）	560	149	356	40

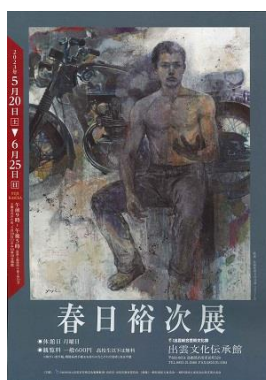
【伝承館】

展 覧 会 名 展示内容・関連事業等	会期	観覧者数	観覧料	観覧料収入
華麗なる日本画コレクション ー新見美術館名品展ー 全国有数の日本画コレクションを有する新見美術館の所蔵作品から、日本最後の文人画家、富岡鉄斎を中心に、横山大観、小野竹喬ら歴史に名を刻む巨匠の作品 34 点を展示。本陣記念館と同時開催。	4 月 1 日～ 5 月 7 日 公開 32 日 令和 4 年度 3/18～3/31 公開 12 日間	420 人 令和 4 年度 518 人	2 館共通 一般 1,000 円 単館 一般 700 円	170,750 円
・スペシャルギャラリートーク 徳山亜希子氏（新見美術館学芸員）	4/15	(17 人)	高校生以下 無料	
春日裕次展 出雲市在住で日展洋画部門において 2 度の特選を受賞した春日裕次氏のこれまでの画業を 28 点により紹介。あわせて文化工房展示室で、同氏の習作・小品展を開催した。	5 月 20 日～ 6 月 25 日 公開 32 日間	806 人		
・オープニングセレモニー	5/20	(51 人)	一般 600 円 高校生以下 無料	275,200 円
・ギャラリートーク 春日裕次氏	5/20、27 6/3、10、17、24	(121 人)		
・対話型鑑賞～みんなで一緒にアート をみてはなそう～ Art Communication in Shimane みるみるの会	5/28（2 回） 6/11（2 回）	(29 人)		
※出雲流庭園講座 島根県技術士会 武田隆司氏、宇野真一氏	6/4 6/11	(17 人) (11 人)		

ちはやふる展 「競技かるた」を題材とした末次由紀氏の大人気漫画「ちはやふる」は『BE LOVE』に15年間もの長期連載され2022年に最終回を迎えた。この完結を記念して、初公開のカラー原画、設定資料などを展示。前編を本陣記念館、後編を伝承館で同時開催した。 会期中茶室ではオリジナル和菓子で抹茶を提供した。	7月15日～ 9月10日 公開52日間	2,277人	2館共通 一般 1,500円 小中高 800円 単館 一般 1,000円 小中高生 500円	1,481,725円
・はじめての百人一首 ～出雲でかるたしよっさ～ 桐田真一郎氏（四段・A級公認読手）	8/20	(58人)		
書家 金澤翔子展 ー令和の近作と平成の代表作ー 世界的に活躍する祈りの書家、金澤翔子氏の世界を紹介。令和2年に台湾で開催した個展の出品作を国内初公開した。大作を中心に純粋無垢な魂の書を47点展示した。作家本人による席上揮毫会は、好評であった。	9月30日～ 11月26日 公開51日間	2,186人	一般 800円 高校生以下 無料	1,193,400円
・金澤翔子席上揮毫会	10/22	80人		
※お屋敷でクラシック 和文化と西洋音楽とのコラボレーション 出雲芸術アカデミー音楽院指導者	10/1	(31人)		
郷土作家による新春の寿ぎ ー私のコレクションⅣー 江戸時代から現代までの郷土作家による絵画、木彫、金工、陶磁器などの優品を69点展示した。	1月6日～ 2月25日 公開46日間	694人	一般 700円 高校生以下 無料	264,900円
・ギャラリートーク 当館学芸員	1/13 2/3,24	(45人)		
※掛軸の取り扱い方教室 当館学芸員	2/12	(6人)		
※陶芸教室 糸賀正和氏、岡美恵子氏	1/28、2/18	(15人)		

日本画で綴る源氏物語五十四帖展 ー松榮堂コレクションー 源氏物語の第一帖「桐壺」から五十四帖「夢浮橋」を題材に制作された日本画 54 点を展示。京都ゆかりの日本画たちによる王朝浪漫あふれる作品の数々を紹介した。	3 月 18 日～ 3 月 31 日 公開 12 日間 令和 6 年度 継続事業	703 人	一般 800 円 高校生以下 無料	377,800 円
・特別鑑賞会 畑正高氏 (香老舗 松榮堂代表取締役社長)	3/23	(70 人)		
・ギャラリートーク 当館学芸員	3/30	(17 人)		
小 計	225 日	7,166 人		3,763,775 円
その他事業収入 (図録、関連事業参加費)	160,580 円			
雑収入 (物販販売手数料等)	909,444 円			
合計 (出雲市負担金以外の収入)	4,833,799 円			

()は観覧者に含む ※は自主事業



ちはやふる 競技かるた体験会



席上揮毫会



○出雲文化工房 展示室（無料）

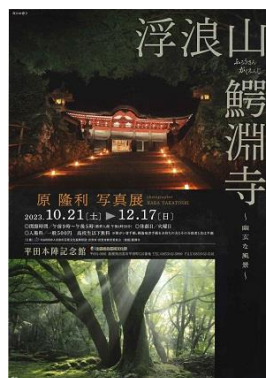
展示名	日数	観覧者数
写真展 出雲平野の野鳥たち 4月1日～7日 ※「5GGの集ひ」と仲間たち共催	6日	247人
出雲の洋画家 4月13日～5月9日	23日	664人
春日裕次 習作・小品展 5月20日～6月25日	32日	1,696人
平野勲展 6月～2月 ふるさとの祭り 出雲國神傳絵巻 塩冶太平記絵巻 その他	246日	10,863人
山光会小品展 2月16日～2月18日	3日	664人
つるし飾りと竹灯ろう 3月27日～3月31日	5日	1,932人
合計	315日	16,066人

【本陣記念館】

展 覧 会 名 展示内容・関連事業等	会期	観覧者数	観覧料	観覧料収入
華麗なる日本画コレクション ー新見美術館名品展ー 全国有数の日本画コレクションを有する新見美術館の所蔵作品から、日本最後の文人画家、富岡鉄斎を中心に、横山大観、小野竹喬ら歴史に名を刻む巨匠の作品 25 点を展示。伝承館と同時開催。	4 月 1 日～ 5 月 7 日 公開 32 日間 令和 4 年度 3/18～3/31 公開 12 日間	465 人 令和 4 年度 126 人	2 館共通 一般 1,000 円 単館 一般 700 円 高校生以下 無料	202,850 円
・スペシャルギャラリートーク 徳山亜希子氏（新見美術館学芸員）	4/16	(28 人)		
南画の愉しみ 日本では江戸中期より、中国の影響を受け、文人たちが南画を嗜んだ。本陣所蔵品を中心に中国、日本の南画を 28 点展示した。あわせて木佐家で用いられた御成道具の一部を紹介した。	5 月 27 日～ 6 月 5 日 公開 26 日間	230 人	一般 600 円 高校生以下 無料	88,800 円
ちはやふる展 「競技かるた」を題材とした末次由紀氏の大人気漫画「ちはやふる」は『BE LOVE』に 15 年間もの長期連載され 2022 年に最終回を迎えた。この完結を記念して、初公開のカラー原画、設定資料などを展示。前編を本陣記念館、後編を伝承館で同時開催した。	7 月 15 日～ 9 月 10 日 公開 52 日間	2,172 人	2 館共通 一般 1,500 円 小中高 750 円 単館 一般 1,000 円 小中高生 500 円	1,484,475 円
・末次由紀先生サイン会	9/3	(133 人)		
浮浪山鰐淵寺ー原隆利写真展ー 原隆利氏は、山陰の風土を長年撮影し続け、個展も多数開催してきた。本展では、名利・鰐淵寺の四季折々の姿をとらえた 43 点を展示し、季節や時間により様々な表情を見せる鰐淵寺の幽玄な風景を紹介した。	10 月 21 日～ 12 月 17 日 公開 50 日間	726 人	一般 500 円 高校生以下 無料	254,650 円
※日本刀初心者講座 日本美術刀剣保存協会島根県支部	11/12	(10 人)		

まど・みちおのうちゅう 「ぞうさん」、「一ねんせいに なったら」、「やぎさん ゆうびん」など誰もが知っている童謡を生み出した詩人、まど・みちおの生涯をたどった。詩と創造性豊かな絵画等を展示。	3月9日～ 31日 公開20日間 令和6年度 継続事業	493人	一般 800円 高校生以下 無料	166,700円
・オープニングセレモニー 出雲市立平田幼稚園	3/9	(101人)		
・ギャラリートーク 当館学芸員	3/16	(10人)		
※おやこ筆文字講座 島根を愛する路上詩人こーた氏	3/30	(18人)		
・わくわく音楽会 わくわくバンド	3/31	(80人)		
小 計	180日	4,086人		2,197,475円
その他事業収入（図録、関連事業参加費）	9,500円			
雑収入（図録、物販販売手数料等）	219,101円			
合計（出雲市負担金以外の収入）	2,426,076円			

（ ）は観覧者に含む ※は自主事業





(2) 出雲和文化交流会事業

出雲和文化交流会（平成 14 年発足）に協力をいただき、伝承館で「出雲こども和文
化体験教室」と「こども和文文化クラブ」（通年）を開催し、日本の伝統文化・芸能の普
及と事業の継続に努めました。また、市内保育所（園）での「ミニ鑑賞会」を 4 回実施
し、好評でした。協賛費を募るなどした結果、収入は 4 7 0 , 3 6 0 円でした。（協賛
費 31 件 277,360 円）

【出雲こども和文文化体験教室】

教室名	実施日	講師	参加者数
茶道体験教室	10 月 14 日	表千家	4 人
	11 月 23 日	裏千家	10 人
	11 月 26 日	三斎流	11 人
いけばな体験教室	11 月 4 日	池坊	12 人
	12 月 16 日	小原流	12 人
箏体験教室	10 月 28 日	出雲邦楽邦舞の会	8 人
	11 月 5 日		7 人
おやこおどり教室	10 月 8 日	花柳静久郎氏	21 人
おやこ香道体験教室	10 月 29 日	香道御家流和草会	9 人
和菓子づくり教室	10 月 14 日	出雲和菓子協会	21 人

【ミニ鑑賞会】

訪問先	実施日	講師	参加者
ひまわり第 2 保育園	1 月 17 日	出雲邦楽邦舞の会	40 人

わにぶち保育所	1 月 19 日	//	14 人
ハマナス保育園	1 月 26 日	//	120 人
平田保育所	2 月 14 日	//	83 人

【こども和 문화クラブ】 (同一生徒)

箏教室	4 月～2 月 10 回	出雲邦楽邦舞の会	2 人
日本舞踊教室	//	//	5 人



茶道体験教室



いけばな体験教室



箏体験教室



おやこおどり教室



おやこ香道体験教室



和菓子づくり教室



ミニ鑑賞会

(3) 郷土資料調査活用事業

両館では館蔵資料を活用するため、古文書等の整理を行いました。本陣記念館では、木佐家文書の整理を進めました。

(4) 呈茶事業

伝承館では、庭園や室礼を呈茶^{しつらい}とともに楽しんでもいただき、特に「ちはやふる展」の期間中は、オリジナル和菓子で抹茶を提供し、好評を得ました。また、外国からの利用者も増え、伝承館の年間呈茶利用者数は2,521人でした。(収入1,432,550円)

本陣記念館では1月4日から呈茶を再開し、出雲流庭園を愛でながら利用していただきました。本陣記念館の利用者数は119人でした。(収入59,500円)

(5) 文化財保存公開事業

① 文化財保存公開

出雲文化の伝統を象徴する伝承館の「出雲屋敷・出雲流庭園」(出雲市指定文化財)、茶室「松籟亭・独楽庵」、本陣記念館の「御成門・御成座敷」、「出雲流庭園」、茶室「悠々庵」の公開と活用を図っていますが、両館とも開館30年を経過して施設の老朽化が進行しており、年々修繕費が増加しています。館内の建築物や庭園は、一体となった落ち着いた景観を維持する必要があるため、大規模な修繕を引き続き市に要望するとともに、より適正な管理と活用に努めます。

令和5年度の主な修繕は、伝承館では独楽庵の茅葺替え、本陣記念館では棟石修理が行われました。

② 団体利用

両館ともコロナ前の賑わいを取りもどしつつあります。伝承館では、高校、専門学校、市内団体、県外団体旅行、インバウンドなどの利用や研修会等において、館長、学芸員、職員が講師となり16回449人に講話や説明を行いました。特にインバウンドでの利用が12回263人ありました。

本陣記念館では、市内小学校の民具学習での民芸展示室の利用が多数あり、館長、職員が12校(23回)744人へ解説を行い好評でした。

③ 博物館資料の寄贈

近年、郷土の貴重な文化財が破棄処分されたり、散逸したりしています。両館では出雲ゆかりの歴史的資料や美術工芸品などの寄贈を受け、保護保存に努め、あわせて博物館資料の充実を図ります。

【伝承館】

- ・「大国恵比寿図」犬山凌涛筆 軸装 1 幅
- ・「南山寿詩」錦織秋泉、春久、森山緑園筆 軸装 3 幅対
- ・短冊 長田染水筆 軸装 1 幅
- ・色紙 加藤辨三郎筆 1 葉
- ・色紙 原夫次郎筆 4 葉

【本陣記念館】

- ・「宇治川先陣図」小村大雲筆 軸装 双幅

④ 収蔵資料の貸出・特別利用

収蔵品の貸出や特別利用（熟覧、撮影、画像データ提供等）等を行い、その適正な活用と管理に努めました。

【伝承館】

申請日	利用区分	申請者	資料名等
令和 5 年 4 月 20 日	撮影	出雲ケーブルビジョン株式会社	出雲屋敷、出雲流庭園
〃 5 月 12 日	熟覧	甲子会	呉昌碩「菊石図自画賛」
〃 6 月 15 日	資料貸出	島根県立古代出雲歴史博物館	御師版木 4 点
〃 6 月 29 日	印刷物掲載	洞光寺	風外本高「出山釈迦図」、「十六羅漢図」 横山黄仲祥「風外本高頂相」
〃 7 月 18 日	撮影	出雲ケーブルビジョン株式会社	出雲屋敷、出雲流庭園
〃 8 月 30 日	資料貸出	松江歴史館	木造男神坐像 3 軀
〃 9 月 24 日	熟覧	中野宅吉（石州刀剣会）	刀 繁慶、刀 二代康継、脇差 初代康継、刀 光平
〃 11 月 13 日	印刷物掲載	株式会社テレビ東京	独楽庵
〃 11 月 24 日	資料貸出	島根県立美術館	落合朗風「内陣下絵」

令和6年1月5日	熟覧、撮影	出雲市文化財課	秦家文書
〃 2月7日	ホームページ掲載	松江市	塩津親次「白銀群蝶香炉」 野々見良親「銀四季草花透釣香炉」
〃 3月29日	撮影、印刷物掲載	松江歴史館	独楽庵

※このほか本陣記念館が「南画の愉しみ」で所蔵品5点を借用

【本陣記念館】

申請日	利用区分	申請者	資料名等
令和5年8月2日	熟覧、撮影	島根県立美術館	落合朗風「内陣」、「山湯」、「室内静物A」、「三瀧観音」、「外房風景」 小村大雲「順逆離合」、「虎渡河」、「雪中之猿」、「獅子」、「大楠公」
〃 11月24日	資料貸出	島根県立美術館	落合朗風「外房風景」、「筍」、「室内静物A」、「柳と鷺」、「山湯」、「飛鳥」、「三瀧観音」
令和6年3月17日	資料貸出	一般社団法人今岡美術館	大森幹雄「暦」、「小伊津」

※このほか伝承館が「郷土作家による新春の寿ぎー私のコレクションⅣー」で所蔵品3点を借用

⑤ 収蔵庫等の燻蒸、管理

両館の収蔵庫、展示室等の燻蒸(伝承館9月、本陣記念館9月・2月)、消毒を行い適正な管理に努めました。また、害虫調査を行い虫害予防に努めました。

(6) その他 共催事業等

第32回早春の茶会

3月23日、24日に開催し、参加者は2日間で576人でした。参加流派は三斎流、

不昧流不昧会、表千家、裏千家、香道御家流和草会でした。



3. 貸館事業



(1) 概況

出雲市民会館、ビッグハート出雲、平田文化館、大社文化プレイスうらら館、出雲文化伝承館、平田本陣記念館の6つの文化施設について、出雲市の指定管理者として施設の管理運営を担い、**IV貸館事業資料**のとおり利用がありました。

管理運営に当たっては、利用者とのコミュニケーションを深めながら施設の特性や地域性を活かした貸出しを提案するなど要望に応え、また、施設設備の老朽化に伴う修繕、改修にも即応しつつ、適切な維持管理に努めてまいりました。

令和5年度の貸館事業の利用料金収入は、新型コロナウイルス感染症の影響からはほぼ回復し、全体で103,635千円で、前年度より3,172千円、3.2%の増加となりました。また、施設の貸出し状況については、全体で、利用回数7,353回で、前年度より81回、1.1%の増、利用人数は258,590人で、前年度より32,189人、14.2%の増となりました。

これを感染症の影響が少なかった令和元年度と比較すると、利用人数は8割程度に留まったものの、利用回数は横ばい、利用料金収入は令和元年度より4.9%増となりました。

今後も、利用者ニーズの把握に努め、芸術文化事業の公演情報の早期入手や施設の利

用方法の提案などのほか、市広報紙、各種情報誌をはじめウェブサイト、SNSなど多様な媒体の活用により情報提供を充実させ、できるだけ多くの皆様に利用していただけるよう取り組みます。

なお、市内の中学校、高等学校の吹奏楽部、合唱部などの利用は活発であり、学校教育の一環としての利用については施設、設備利用料金の5割を減免し、公益財団法人として「音楽のまち出雲」の推進に貢献しているところです。

それぞれの施設の貸出しの状況については、次の(2)以下のとおりですが、「貸館事業」には「公益目的事業」と「収益事業」があり、「公益目的事業」は、芸術文化振興事業及び博物館事業の事業実施舞台として、芸術文化団体等が行う発表会や講演会、練習等に広く一般市民に貸し出し、芸術文化の振興及び伝統文化の伝承に寄与するものであり、「収益事業」は、営利を目的とする利用や入場料を徴収しての利用に貸出しするものです。

その割合は、概ね8割が「公益目的事業」、残り2割が「収益事業」に分類され、その収支は次のとおりです。(公益財団法人認定申請における過去の利用実績分析による。)

貸館事業の収支状況

(単位：円)

区 分		収 入	支 出	収支差額
貸館事業	公益目的事業	272,977,739	304,624,023	△31,646,284
	収 益 事 業	80,459,932	72,726,723	7,733,209
	合 計	353,437,671	377,350,746	△23,913,075

(2) 出雲市民会館

出雲市民会館は、県内でも有数の高い専門性を備えた劇場であり、また出雲市のメインホールです。「音楽のまち出雲」にふさわしく、市内の中学校、高等学校の吹奏楽部、合唱部などの発表会や練習の会場として多く利用され、またその他コンサート、演劇、講演会などの利用がありました。

令和5年度における利用状況は、利用者数については、大ホールが72,854人で前年度より3,368人、4.8%の増となり、施設全体では104,279人で、同じく8,332人、8.7%の増となりました。これは、令和元年度の8割程度です。

また、利用料金収入は41,482千円で、前年度より3,372千円、7.5%の減でしたが、令和元年度と比較すると同程度となりました。

(自主事業)

令和5年度の市民会館の自主事業として、企画会社との共催で「でんじろう先生のドキドキわくわくサイエンスショー」を開催し、親子連れなど多くの方に科学の楽しさを直接体験していただきました。

また、空きホールを活用し、ピアノの名器「スタインウェイ」を大ホールのステージで演奏できる事業も実施しました。「とてもよい経験になった」との感想を多くいただきました。



(3) ビッグハート出雲

ビッグハート出雲は、地域芸術文化活動の拠点として、地元アーティストによるコンサートやダンス発表会などが多数開催されました。また、多様な施設を擁していることから会議、研修会、展示会、個人の楽器練習まで幅広く利用していただきました。

施設利用の特徴として、ウェブ配信やリモート会議の利用が定着しつつあり、年間利用回数 319 件、利用全体の 11.6%を占めています。

令和5年度施設利用状況は、利用者数については、施設全体が 57,603 人で前年度より 12,325 人、27.2%の増加となりました。使用回数は 2,760 回で前年度より 68 回、2.5%の増加となりました。利用料金収入は、30,649 千円で、前年度に比べ 5,207 千円、20.5%増収となっています。このうち白のホールは、年間利用回数は 177 回で、前年度比 14 回の増、利用料金収入 10,157 千円で、前年度に比べ 575 千円、6.0%増となりました。

今後も利用者の意見等を参考に業務改善を重ね、満足していただける利用の促進に努めてまいります。

(自主事業)

観光企画「メラ旅 in 神々の国出雲」の一環で、ビッグハート出雲を会場に「TV アニメ SHAMAN KING メラ原画資料展」(7月20日～8月31日)をメラ旅実行委員会との共

催で開催しました。期間中は、市内各所で展開された企画と連携することで、アニメツーリズム及びメディア芸術文化の振興に一定の成果があり、県内外はじめ外国からも大変多くの方に来場していただきました。

(4) 平田文化館

平田文化館は、雲州平田文化協会加盟団体の活動を支援し、コンサートや発表会、展示会の開催などにより、地域の芸術文化活動の拠点としての役割を果たしてまいりました。このほか、多目的に使用できる施設の特性などを生かして、パーティーや軽運動、諸会議等にも広く利用いただいています。

令和5年度は、ホール等の利用がコロナ禍前の状況まで回復してきたことなどから、利用回数、人数、利用料金収入ともに前年度を上回りました。その結果、文化館全体では、利用料金収入は7,715千円で、前年度比371千円、5.0%の増、利用回数は前年度比18.0%の増、利用人数も同14.9%の増となりました。

引き続き、利用者の意見を取り入れながら、利用しやすい環境を整えて、利用の促進に努めてまいります。

(5) 大社文化プレイスうらら館

600席のだんだんホール及び200人の収容が可能なごえんホールを有する市内の中規模文化施設として、また、出雲市立大社図書館との複合施設という特徴も活かした地域の文化活動の拠点として、多くの皆様に利用していただきました。

また、各種文化団体で組織する「たいしや芸術文化祭実行委員会」を支援し、地域における芸術文化の水準を高め、様々な活動への住民参加を促すよう努めてまいりました。

令和5年度の利用実績は、空調工事（冷温水機更新）のため、3月中に20日程度にわたってだんだんホール、ごえんホールの利用が制限された影響もありましたが、ほぼ前年度並みの利用状況となりました。

利用回数は、だんだんホールが148回で前年度比5回の増、全体では976回で4回の微増となり、利用者数は、だんだんホールが29,954人で前年度比281人の微減、全体では38,991人で前年度比178人の微増となりました。また、利用料金収入においても16,731千円と前年度比440千円の微減となりました。

5月には、新型コロナウイルス感染症が5類移行となったことから、ラウンジ（無料休憩スペース）の開放を再開し、催事等の休憩、子ども達や各種団体の打合せなど年間を通じて多くの利用がありました。

今後も、利用にあたっての意見等を参考に業務改善を重ね、多くの皆様に満足して利用していただけるよう努めてまいります。

（自主事業）

前年度に引き続き、出雲芸術アカデミーとの共催でLPレコード音楽サロンを開催し、市内外からの参加があり、ごえんホールの響きや、アカデミー学長等の講話が好評でした。

（6）出雲文化伝承館

出雲文化伝承館では、縁結び交流館をはじめ出雲文化工房、出雲屋敷、出雲流庭園、茶室「松籟亭・独楽庵」などがあり、それぞれの施設の特色を生かして、展示会、音楽会、研修会、軽スポーツ、陶芸、写真撮影、茶会など幅広く利用されています。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の影響からは回復し、年間を通じた貸館事業利用者数は28,024人で前年度比37.4%の増、貸出回数も6.9%の増となりました。利用料金収入は、6,738千円で前年度比1,326千円、24.5%の増となり、感染症の影響が少なかった令和元年度と比較しても1,502千円、28.7%の増となりました。

今後も、少しでも多くの方に施設を利用していただけるよう、ホームページやSNS等を活用して積極的に情報発信するとともに、多様な催し物に利用していただくために、施設の特色を生かした利用方法の提案やより丁寧な説明と接客に努めてまいります。

（自主事業）

出雲流庭園講座、お屋敷でクラシック、陶芸教室、掛軸の取り扱い方教室の4つの教室・講座をのべ6回開催し、伝統文化の継承や芸術文化の振興を図りました。いずれの教室・講座も幅広い年代の参加者があり、好評を得ました。

	講座名	実施日	人数	参加費 (円)	講師等
1	出雲流庭園講座 (1回目)	6月4日	17	300	島根県技術士会 武田隆司 氏
2	出雲流庭園講座 (2回目)	6月11日	11	300	島根県技術士会 宇野真一 氏
3	お屋敷でクラシック	10月1日	31	400	出雲芸術アカデミー音楽院指導者 野津良佑 氏 今岡琴音 氏 望月美希 氏

4	陶芸教室 (成型)	1 月 28 日	15	1,500	糸賀正和 氏 岡 美恵子 氏
5	陶芸教室 (絵付け)	2 月 18 日			
6	掛軸の取り扱い 方教室	2 月 12 日	6	300	当館学芸員
合計			80		

参加費 合計	45,100 円
--------	----------



出雲流庭園講座



お屋敷でクラシック



陶芸教室



掛軸の取り扱い方教室

(7) 平田本陣記念館

平田本陣記念館は、本館、展示館、茶室などそれぞれの施設の特色を活かし、作品展や研修会、前撮り写真撮影等に広く利用していただいています。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は縮小し、年間を通した利用回数は50.3%の減でしたが、利用者数は3,461人で前年度比10.2%の増、利用料収入は、320千円で前年度比80千円、33.6%の増となりました。

引き続き、多くの方に施設利用していただくために、ホームページ・SNS等を活用し、積極的に情報発信してまいります。また、様々な催し物に利用していただくために

丁寧な接客に努めるとともに、出雲流庭園を活用した施設利用方法の創意工夫を図ってまいります。



（自主事業）

① こども教室

書道の基本から教わり、美しい文字を書くために、また、関心を深めることを目的に書道教室を開催し、3人参加していただき、楽しいひとときを過ごしていただきました。

講座名	実施日	人数（人）	参加費（円）	講師等
こども書道教室	2月18日	3	500	吾郷佳昭氏

② 一般対象講座

実際に日本刀を手にとって鑑賞し、刀を見るコツや作法を実演を交えながら少人数制で開催しました。教室終了後、参加者から有意義な講座であったとの意見をいただきました。

講座名	実施日	人数（人）	参加費（円）	講師等
日本刀初心者講座	11月12日	10	1,000	日本美術刀剣保存協会島根県支部

③ 親子対象講座

親子で文字を書くことが楽しくなるひとときを提供することを目的に筆文字講座を開催し、18人参加していただきました。また、展示館の作品鑑賞や本陣ならではの建築物・庭園を楽しんでいただきました。

講座名	実施日	人数（人）	参加費（円）	講師等
おやこ筆文字講座	3月30日	18	500	島根を愛する路上詩人こーた氏

参加費 合計	20,500円
--------	---------



こども書道教室



日本刀初心者講座

④ 本館展示「ミニギャラリー」

地域の皆様に当館を親しんでいただき、また、展示館への誘客として地元の方や県内で活動している団体等の発表の場としてミニギャラリー展示を企画しました。

ア 日本刀の展示（日本美術刀剣保存会島根県支部）

11月4日～11月12日

イ 土天神の展示（当館所蔵品）

1月8日～2月21日

ウ 本陣を舞台に撮影された写真展（全日本写真連盟島根県支部）

2月4日～2月24日

エ 詩人まど・みちお×路上詩人こーた「いろとりどりの世界」

3月9日～3月31日

Ⅲ 収益事業

1. 貸館事業

収益事業に係る貸館については、営利を目的とする利用や入場料を徴収しての利用への貸出しであり、その概況や施設別の状況は、Ⅱ公益目的事業 3. 貸館事業において一括して記載しています。

2. その他事業

(1) 物販事業

ア、平田本陣記念館

利用促進、来館記念のため受託物販売や図録等を販売し、売上は37,612円となりました。

(2) 大社図書館管理事業

出雲市立大社図書館は、大社文化プレイスうらら館との合築、複合施設であることから、その施設管理について、施設・設備管理、警備等の業務の一括委託や光熱水費・

損害賠償保険料などの一括支払い、消耗品の交換・補充等を受託し、面積に応じた費用を公営施設管理受託収入として受入れしています。

IV 貸館事業資料 出雲市民会館

令和5年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較
大ホール	173	198	△ 25	72,854	69,486	3,368	23,797,580	26,812,851	△ 3,015,271
楽屋	418	463	△ 45				1,495,524	1,690,106	△ 194,582
展示室	74	58	16	3,604	1,657	1,947	2,077,437	1,686,018	391,419
202多目的室	166	182	△ 16	2,269	2,412	△ 143	1,972,034	2,080,945	△ 108,911
301会議室	250	238	12	13,818	11,471	2,347	6,268,976	6,179,519	89,457
302研修室	253	252	1	5,530	4,553	977	2,485,188	2,448,880	36,308
303研修室	96	98	△ 2	342	265	77	398,135	476,188	△ 78,053
304学習室	217	245	△ 28	2,886	3,283	△ 397	1,525,078	1,867,538	△ 342,460
305学習室	267	227	40	2,976	2,820	156	1,461,915	1,612,109	△ 150,194
合 計	1,914	1,961	△ 47	104,279	95,947	8,332	41,481,867	44,854,154	△ 3,372,287

令和5年度大ホール月別催し物開催数

														(単位=回)	
月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度	
会議、大会、講演会ほか	3	5	4	3	10	7	13	4	2		3	2	56	52	
発 表 会 (吹奏楽、合唱ほか)		4	6	6	2	2	6	3	14	1	6	5	55	49	
コ ン ク ー ル (吹奏楽、合唱ほか)													0	9	
コ ン サ ー ト (歌謡、ポップス、演歌ほか)		1	1			2		1	3				8	11	
コ ン サ ー ト (クラシック)				2		2	6						10	8	
伝統芸能、古典、舞踏ほか								2					2	7	
演劇、ショー、映画		1		4				3	1	3		1	13	16	
練 習			1	10	10				2		1		24	46	
そ の 他	2	1					1				1		5	0	
合 計	5	12	12	25	22	13	26	13	22	4	11	8	173	198	
開 館 日 数(日)	29	30	29	30	30	29	30	29	27	27	28	30	348	347	
休 館 日(日)	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	18	18	
工 事 等(日)													0	0	
稼 働 日 数(日)	5	12	11	19	19	11	21	13	19	4	10	8	152	137	
稼 働 率	17%	40%	38%	63%	63%	38%	70%	45%	70%	15%	36%	27%	44%	39%	

ビッグハート出雲

令和5年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較
白のホール	177	163	14	20,584	16,597	3,987	10,156,625	9,581,551	575,074
控室	305	280	25				574,388	519,730	54,658
アートギャラリー	104	53	51	3,702	2,243	1,459	3,759,746	1,805,695	1,954,051
茶のスタジオ	313	288	25	10,366	8,837	1,529	5,095,815	4,250,281	845,534
黒のスタジオ	201	200	1	6,129	4,475	1,654	3,331,985	2,676,356	655,629
スタッフ控室	224	198	26	1,666	1,350	316	1,072,763	837,782	234,981
会議室	332	315	17	4,393	3,669	724	2,320,650	2,044,318	276,332
レセプションスペース	205	196	9	4,960	3,894	1,066	1,824,317	1,512,219	312,098
練習室	521	592	△ 71	835	882	△ 47	477,643	528,683	△ 51,040
文化サロン	236	240	△ 4	3,937	2,410	1,527	1,058,404	653,857	404,547
応接室	142	167	△ 25	1,031	921	110	976,885	1,031,767	△ 54,882
合計	2,760	2,692	68	57,603	45,278	12,325	30,649,221	25,442,239	5,206,982

令和5年度白のホール月別催し物開催数

（単位＝回）

区分 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
会議、大会、講演会ほか	4	1	7	6	6	11	7	7	1	1	4	8	63	53
発表会 （吹奏楽、合唱ほか）	3	2	3				1	1	12	4	4	8	38	35
コンクール （吹奏楽、合唱ほか）					1			5		1	2	0	9	12
コンサート （歌謡、ポップス、演歌ほか）	1	1	1	1	3							1	8	6
コンサート （クラシック）	1			1		3	4		2	2	3	3	19	20
伝統芸能、古典、舞踏ほか		2							2				4	7
演劇、ショー、映画	1					1	1				1		4	1
練習			1	12	12				2	4	1		32	29
その他													0	0
合計	10	6	12	20	22	15	13	13	19	12	15	20	177	163
開館日数（日）	29	30	29	30	30	29	30	29	27	27	28	30	348	348
休館日（日）	1	1	1	1	1	1	1	1	4	4	1	1	18	17
工事等（日）													0	10
稼働日数（日）	10	6	12	17	21	14	12	12	15	8	13	19	159	152
稼働率	34%	20%	41%	57%	70%	48%	40%	41%	56%	30%	46%	63%	46%	44%

平田文化館

令和5年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較
プラタナスホール	93	96	△ 3	14,902	13,675	1,227	4,185,967	4,032,071	153,896
小ホール	73	86	△ 13	3,586	3,350	236	979,911	1,155,809	△ 175,898
会議室1	111	86	25	2,831	2,110	721	1,015,024	809,967	205,057
会議室2	117	97	20	3,330	2,713	617	1,003,917	973,380	30,537
和室1	41	31	10	398	221	177	157,125	138,335	18,790
和室2	55	31	24	846	490	356	207,755	118,390	89,365
応接室	68	46	22	339	270	69	164,855	115,820	49,035
合 計	558	473	85	26,232	22,829	3,403	7,714,554	7,343,772	370,782

令和5年度プラタナスホール月別催し物開催数

（単位＝回）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
区分														
会議、大会、講演会ほか	1	1	8	2	4	1	2	6	4	1	2	2	34	28
発表会 （吹奏楽、合唱ほか）		3		1	1	4	5	6	1			2	23	34
コンクール （吹奏楽、合唱ほか）													0	0
コンサート （歌謡、ポップス、演歌ほか）				2					2	2		1	7	2
コンサート （クラシック）													0	0
伝統芸能、古典、舞踏ほか			1			1	3	2			1		8	5
演劇、ショー、映画							1					1	2	2
練習		2	1	8		2							13	20
その他			1				1	3				1	6	5
合 計	1	6	11	13	5	8	12	17	7	3	3	7	93	96
開館日数（日）	26	26	26	27	26	26	26	26	24	24	25	27	309	309
休館日（日）	4	5	4	4	5	4	5	4	7	7	4	4	57	56
工事等（日）													0	0
稼働日数（日）	1	6	11	13	5	8	12	14	6	3	3	7	89	92
稼働率	4%	23%	42%	48%	19%	31%	46%	54%	25%	13%	12%	26%	29%	30%

大社文化プレイスうらら館

令和5年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

	利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較
だんだんホール	148	143	5	29,954	30,235	△ 281	10,628,855	10,844,583	△ 215,728
楽屋	383	391	△ 8				737,031	809,908	△ 72,877
ごえんホール	138	144	△ 6	7,427	6,894	533	3,704,453	3,828,059	△ 123,606
第1会議室	130	126	4	788	823	△ 35	586,949	619,901	△ 32,952
第2会議室	93	92	1	220	232	△ 12	471,370	453,539	17,831
第3会議室	82	75	7	602	579	23	584,915	612,822	△ 27,907
だんだんテラス	2	1	1		50	△ 50	17,298	1,750	15,548
合 計	976	972	4	38,991	38,813	178	16,730,871	17,170,562	△ 439,691

* 第1会議室、第2会議室を同時に利用された場合の利用人数は、第1会議室に計上しています。

令和5年度だんだんホール月別催し物開催数

(単位=回)														
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
区分														
会議、大会、講演会ほか	3	2	7	3	1	3	2	6	4	2	1		34	30
発 表 会 (吹奏楽、合唱ほか)				1	1	3	4	5	8	5	2	2	31	41
コ ン ク ー ル (吹奏楽、合唱ほか)													0	0
コ ン サ ー ト (歌謡、ポップス、演歌ほか)		2					2	3					7	8
コ ン サ ー ト (クラシック)	2		1	4		2			2	1	2	2	16	8
伝統芸能、古典、舞踏ほか	1			1	1		2	2				1	8	5
演劇、ショー、映画						2		1			2		5	11
作品展示													0	0
練 習		4	3	8	13	3	4		4	3	2	2	46	39
そ の 他							1						1	1
合 計	6	8	11	17	16	13	15	17	18	11	9	7	148	143
開 館 日 数 (日)	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	25	27	309	308
休 館 日 (日)	4	5	4	5	4	4	5	4	7	7	4	4	57	57
工 事 等 (日)												21	21	0
稼 働 日 数 (日)	6	8	9	16	15	13	12	16	15	9	8	7	134	133
稼 働 率	23%	31%	35%	62%	56%	50%	46%	62%	63%	38%	32%	26%	43%	43%

出雲文化伝承館

令和5年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

		利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
		R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較
出雲屋敷		34	20	14	1,387	686	701	768,999	227,157	541,842
出雲流庭園		190	197	△ 7	1,457	1,588	△ 131	622,524	507,910	114,614
松籟亭		49	24	25	1,617	746	871	915,449	207,951	707,498
独楽庵		4	1	3	183	5	178	62,415	3,560	58,855
本館展示室				0			0			0
文化工房	陶芸窯	45	41	4	425	429	△ 4	165,920	156,160	9,760
	実習室	69	66	3	1,053	724	329	162,638	157,085	5,553
縁結び交流館		658	632	26	21,902	16,214	5,688	4,040,385	4,152,503	△ 112,118
合 計		1,049	981	68	28,024	20,392	7,632	6,738,330	5,412,326	1,326,004

主な施設貸出例	
出雲屋敷	出雲流庭園勉強会・早春の茶会ほか
出雲流庭園	婚礼、成人式、七五三など写真撮影
松籟亭	茶道、着物展示会ほか
文化工房	書道、学習会ほか
縁結び交流館	作品展覧会、ダンス、吹奏楽練習、研修会、講演会、発表会、着物展示会、会議ほか

平田本陣記念館

令和5年度年間利用回数・利用人数・利用料金の状況

		利用回数（回）			利用人数（人）			利用料金（円）		
		R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較	R5年度	R4年度	比較
本館		71	175	△ 104	1,676	1,360	316	22,312	5,600	16,712
展示館		10	7	3	1,608	1,718	△ 110	176,589	160,109	16,480
茶室		15	11	4	177	64	113	79,572	32,376	47,196
設備器具貸出のみ								41,400	41,400	0
合計		96	193	△ 97	3,461	3,142	319	319,873	239,485	80,388

主な施設貸出	
本館	婚礼前撮り、各種イベント等
展示館	アートフェスティバル、平田美術展
茶室	婚礼前撮り、各種イベント等
器具貸出	平田保育所、コミュニティセンター等へのパネル貸出

V 理事会及び評議員会の開催状況

〈第40回理事会（書面表決）〉

開催年月日：令和5年(2023)4月1日(土)

1. 議題

- (1) 議案 常務理事の選定について

〈第41回理事会〉

開催年月日：令和5年(2023)5月11日(木)

開催場所：出雲市民会館302研修室

1. 議題

- (1) 第1号議案 令和4年度(2022)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告の承認について
- (2) 第2号議案 令和4年度(2022)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支決算（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）の承認について
- (3) 第3号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則
- (4) 第4号議案 令和5年度(2023)定時評議員会の開催について

2. 報告事項

- (1) 評議員辞任に伴う後任の評議員の選任について
- (2) 任期満了に伴う理事の選任について
- (3) 監事辞任に伴う後任の監事の選任について
- (4) 令和4年度(2022)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算（第3号）の専決処分について
- (5) アカデミー事業課の新設について
- (6) 財団職員体制について

〈第42回理事会〉

開催年月日：令和5年(2023)5月26日(金)

開催場所：出雲市民会館302研修室

1. 議題

- (1) 第1号議案 理事長の選定に関する決議について
- (2) 第2号議案 副理事長の選定に関する決議について
- (3) 第3号議案 常務理事の選定に関する決議について

〈第43回理事会〉

開催年月日：令和5年(2023)9月29日(金)

開催場所：出雲市民会館302研修室

1. 議題

- (1) 第1号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則
- (2) 第2号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団準職員等就業規則の一部を改正する規則
- (3) 第3号議案 令和5年度(2023)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算(第1号)
- (4) 第4号議案 評議員会の決議の省略について

2. 報告事項

- (1) 評議員辞任に伴う後任の評議員の選任について
- (2) 理事辞任に伴う後任の理事の選任について
- (3) 代表理事(理事長)職務執行状況報告
- (4) 業務執行理事(常務理事)職務執行状況報告

〈第44回理事会〉

開催年月日：令和6年(2024)2月26日(月)

開催場所：出雲市民会館302研修室

1. 議題

- (1) 第1号議案 令和5年度(2023)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算(第2号)
- (2) 第2号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団就業規則の一部を改正する規則
- (3) 第3号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則
- (4) 第4号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団準職員等就業規則の一部を改正する規則
- (5) 第5号議案 令和6年度(2024)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画
- (6) 第6号議案 令和6年度(2024)公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算

2. 報告事項

- (1) 代表理事(理事長)職務執行状況報告
- (2) 業務執行理事(常務理事)職務執行状況報告
- (3) 令和6年度改良・修繕工事について
- (4) 職員の異動について
- (5) その他(基本財産の運用について)

＜第 14 回評議員会（定時）＞

開催年月日：令和 5 年(2023) 5 月 26 日(金)

開催場所：出雲市民会館 302 研修室

1. 報告事項

- (1) 令和 4 年度(2022) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業報告について

2. 議題

- (1) 第 1 号議案 令和 4 年度(2022) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支決算
(正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録) の承認について
- (2) 第 2 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団評議員の選任について
- (3) 第 3 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団理事の選任について
- (4) 第 4 号議案 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団監事の選任について

3. 一般報告事項

- (1) 第 39 回理事会決議（令和 5 年 3 月 1 日）の報告について
 - ① 令和 4 年度(2022) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支補正予算(第 2 号)
 - ② 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団給与規則の一部を改正する規則
 - ③ 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団準職員等就業規則の一部を改正する規則
 - ④ 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団資金運用規程の一部を改正する規程
 - ⑤ 令和 5 年度(2023) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事業計画
 - ⑥ 令和 5 年度(2023) 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団収支予算
 - ⑦ 公益財団法人出雲市芸術文化振興財団事務局長任免の承認について
 - ⑧ 評議員会の決議の省略について
- (2) 第 40 回理事会決議（令和 5 年 4 月 1 日書面表決）の報告について
 - ① 常務理事の選定について
- (3) 財団職員体制について

＜第 15 回評議員会（臨時）（書面表決）＞

開催年月日：令和 5 年(2023) 10 月 20 日(金)

1. 議題

- (1) 第 1 号議案 評議員 1 名の選任について
- (2) 第 2 号議案 理事 1 名の選任について

VI 組織図

財団職員体制

令和5年度公益財団法人出雲市芸術文化振興財団組織図(令和5年5月1日現在)

理事会は理事13名、監事2名、評議員会は11名で構成しています。職員体制は、職員29名、音楽教育指導員2名、準職員・臨時職員等17名の計48名です。

